

「自己免疫疾患のリスク多型の同定と機能解析」に参加された方へ

理化学研究所生命医科学研究センター
ヒト免疫遺伝研究チーム

1. 連絡内容

本研究の同意・説明文書に記載されていましたが情報公開を行う URL が以下に変更になりました。研究内容の変更はありません。

理化学研究所のホームページ：https://www.riken.jp/about/opt_out/index.html

2. 研究期間

この研究は、理化学研究所倫理審査委員会で審査・承認され、機関の長の許可を受け実施されています。2021/07/08 に開始しており、2026/03/31 まで継続予定です。

3. 対象となる方

本研究は以下の方を対象としています。

- ・2021年7月8日以降、「自己免疫疾患のリスク多型の同定と機能解析」の研究に参加された方

4. 研究の概要（目的・方法）

自己免疫疾患は免疫システムが自己組織を障害する疾患群であり、人口の1%以上が罹患する難病です。自己免疫疾患の多くは原因が不明であり有効な治療法が存在しないため、自己免疫疾患の病態解明と、それに基づく創薬標的の同定は大きな社会ニーズとなっています。

自己免疫疾患の発症リスクには多型が強く関与しており、大規模ゲノム解析によって自己免疫疾患のリスク多型が数多く同定されています。リスク多型の機能を正確に理解するためには、さまざまな免疫細胞における多彩な分子情報がリスク多型とどのように関連するのかを網羅的に評価することが必要です。

本研究では、理化学研究所で参加されたボランティアの方や共同研究機関に通院中の患者さんから末梢血を収集し、広範囲の細胞を分取し、遺伝子発現量などの多彩な分子情報を詳細かつ網羅的に解析します。また、これらのデータを統合解析して、リスク多型との関連を確認することで、リスク多型の機能を解明することを目指しています。

5. 研究に用いる試料・情報

[試料] 血液・診療で得られた残余関節検体

[情報] 身長・体重などの基本的な身体情報・臨床情報

[試料・情報の管理責任者] 理化学研究所生命医科学研究センター ヒト免疫遺伝研究チーム
チームリーダー 石垣和慶（イシガキ カズヨシ）

6. 研究機関・研究責任者

本研究を実施する機関と責任者は以下のとおりです。

[研究機関]

理化学研究所生命医科学研究センター ヒト免疫遺伝研究チーム チームリーダー 石垣和慶（イシガキ カズヨシ）

[共同研究機関]

学校法人 東京女子医科大学 教授 針谷正祥
国立大学法人 京都大学 准教授 吉富啓之
国立大学法人 北海道大学 教授 渥美達也
国立大学法人 岡山大学 助教 勝山隆行
研究開発法人 国立長寿医療研究センター センター長 尾崎浩一
学校法人 産業医科大学 教授 田中良哉

[業務委託先]

タカラバイオ株式会社などの実験技術を有した委託機関

7. 問合せ等の連絡先

問い合わせ先：理化学研究所

担当者：石垣 和慶（イシガキ カズヨシ）
所属： 生命医科学研究センター ヒト免疫遺伝研究チーム
電話番号：045-503-7072
住所：〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町 1-7-22